



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の原爆先生特別授業を聴いて、国語の教科書とは、少しちがった僕たちの知りがこころ知れてよかった。例えば、衝撃波が音速より速いこと、候補が広島、長崎の他に小倉京都、横浜、神戸が候補として挙がっていたこと、放射線の放射能などとしてよく分かりました。

昨日、又の九日間では、原爆先生のお父さんの靴二足がまたけ、原子爆弾が落ちたから九日間であったこと、人の姿が人間ではなくなっていることにより、くびりまけた、死体や死んでいる動物や植物が、川や海が汚染されたこと、放射線の衝撃で、くびりまけた。また、トンネルに地をゆらめくとき、くびりまけた。トンネルは、くびりまけた。この特別授業と生かしていかたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

九/十四

原爆ときくと人が死にいたらすというかんがえが"大きく"まかの月せんてみたことか"なかつた。でも原爆先生の授業をうけたとき人が死にいたるだけでなくしせんたてものかんがえとかうは"書れくしんだい"する人そうそうすことか"できない人か"おこしたせんろで"文化人しせんか"うは"書れたか"でのへいしのこうと"うをかんか"えるといつもたしのことて"11月"なときもち書る"か"とおもったかせんそのけうをかんか"えるともつとくるしいことか"あったことか"たまたま"広島市長山崎いまもこうがいして"いるこのひさんさをたいけんした人のりにえて、た人をほくかみとすこくおもった授業で平和のとりで"を築くを"か、711。このたいけんをいかしてこのような"ことか"まじないで"ほしい"と思つて"もと"にかて"このひさんか"ことか"おきて"いるとかんか"えると"流しい"心をもつことか"は"でき"な



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、戦争のことをいじきして考えることがなく、あまり興味がなかったけど、今日の戦争のことを聞いて、たんとぞんごくお話を聞きました。ぼくらはそんなことおかまもなく普通に暮らしてきて本当に幸せだと今改めて思いました。そして、広島は原爆がおきたということを知っていたけど、長崎も原爆がおきていたことを知りながらひどいことがおきたんだと思いました。でも、本当にひどいなあと思ったのは、原爆にあった人々です。たんの罪もおこしてはいないというのに被害に合い、ひふはやけ、ひふがとれている人、死んでいる人、聞いてたんとてひびくとがおこったのが、考えるたびにひどいことだなあと思います。また、おどろいたことといえば原爆の外側が7000℃で太陽よりも熱いということですが、人類がとて強い物も使ってしまったということ。これを聞きオコくおどろきました。

これらの話を聞き原爆というものは危かいものだと良く分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/14

今日初めて私は原爆のことものすごくくわしくしました。
原爆^子を落とすことは、言葉にできないくらい、悲しいです。
池田さんは、その落とすところで、人を助けようと、仲間と
協力して助けたのが、感動しました。私は、全身大げさな
した人達が、ぞろぞろゾンビみたいに歩いてきたら、自分も
死にたいです。原子爆弾のそのたったユって、そんな
多くの人か死ぬなんて、原子爆弾のいなくはすごい
思い、こわいと思いました。私は戦争のそのときの状態を今日
の授業おたに、くわしく聞いたのは初めてで、「ゾワッ」としました。
太陽よりあつい熱の爆弾が、地面からスカイツリーの高さ
くらいにあるのが想像ができないほど信じられません。
その光にあたったのに、よびよるでも歩いてる人はカカ
けっこうあり、それだけ、兵隊さんに助けを求めていることが
感じられました。雲が少し動いたとか、天気がいい悪いだけで、
その日、原子爆弾を落とす落とさないを決めたのがひくりました。
あ〜と、日本中がくもりであれば、そんなたくさん死ぬかでないの
かと思いました。最後ビデオで、池田義三さんが説明する
言葉が、うまかったので、苦しかたんだなと思いました。
もうそんな大勢の人は亡くなってほしくないです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

9/14

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、原爆先生の父親が体験した話をもとに説明してくれたのでとても分かりやすかったです。ぼくは、祖母が、広島に住んでいて、原爆ドームや広島平和資料館にも行っていて、だいたいの内容は分かっていて、原爆先生の話を聞いて、本当に大変(ひん)なじょうやうだったのかよく分かりました。ぼくは、話を聞く前原子爆弾は、何度なのかとずっと気になっていました。およそ1000くらいだと思っていたら、爆弾の中心の温度は、100万℃、爆弾の表面温度は、7000℃ということに、おどろきました。

原子爆弾が爆発したら、一瞬間で2万の方がなくなり、のちに14万人がなくなり、死亡率が40%。たまたことについて、たまた一つの爆弾で14万人もの方が亡くなるのは、とても残念なことだと思えます。実際に被爆者が、今も後遺症に苦しむ人がいるので、被爆者を助けたいと思えました。今もシリアなどの内戦、化学兵器などを使ったことで苦しんでいる人がいます。日本は、戦争が無くなり平和な国ですが、外国には平和ではない国があるので、世界中が平和になることを願っています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

9/14

ぼくは原爆先生のお話を聞いて今生きていて幸せだということに気付きました。

一発の原子爆弾で死者数が約4万人だなんてすごく悲しいです。

熱線、衝撃波、放射線の中で一番おそろしいのはたぶん熱線だと思います。球体の中心温度が100万度、外周温度でも太陽より熱い7千と、爆心直下でも3千とあるのてぼくは熱線が一番おそろしいと思います。

しかし、おそろしいのは熱線だけでなく、衝撃波や放射線もおそろしいので、衝撃波の速さは毎秒500m、音速350mなので音より速い、衝撃波はとても危険です。放射線での被害は、げりおうと、ガン細胞などとてもおそろしいです。

これらのお話を聞いて九日間、ぼくさんが亡くなられたのだから、今生きていて本当に幸せです。原爆先生ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/14

ぼくは原爆暴弾についての特別授業ではいろいろなことを聞かせてもらったけどそうせ、するものでした。

それは最後の方に広島市人口が35万人いる中で被爆者が24万人もいてそれに死者数は14万人もいざんおんでした。なんと死亡率40%もいるなんてショック

でした。そしてもうなんにかびっくりなののが爆撃機は秒速はなんと毎秒

500mってゆーのはすごいはやかったんだなと思いました。そしてもうなんにか

びっくりした。それは原爆チームが今ものこって世界1番になっ

ています。それに最後のビデオで見た原爆暴弾のおさや苦しさをいろいろおしえてくれたのは大事だけとさすがに

すごいです。と思いました。

そして、広島爆弾の名前はリトルボイはすごいな一と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/14

私は今日、この特別授業で原爆の話を聞き今まで感じたことのない、恐怖のような不思議な思いが頭に焼きついたと思います。

私自身戦争や原爆についてのニュースや新聞記事を見て、もう二度としないではないかと考えますが、今回聞いたことは、そんな程度ではすみませんでした。わけをした被爆者気味の悪い色のけまり、がれきたけの灰色の世界が目に見えるほどありありと想像できました。しかし自分でもそれは現実よりもやさしいと分かっていました。最後に見た義三さんの動画では、やはり体験した人の話しかたは他の人よりもより強く感じられて、どんなに義三さんお苦しく思ったかが言わなくても伝わりました。

そのような話し方ができなくとも、この話を聞けた私たちが次の世代に伝えなくてはいけない。私はこう考えました。なので、今回の話を決して忘れず、またさらに原爆について知るということが、今はとても大切なのだと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/14

私が一番に思ったのは、原爆によって、人間という形がなくなってしまうのがこわいと思ったことです。ひふがはがれ落ちるということがすごくこわかったです。なぜ戦争のために、実験をしなくてはいけないのだろうと思いました。原爆によって、たくさんの被爆者を見てきた池田さんの話を聞いて、これが本当にあったできごとだと思えば、原爆を落とした人たちが、自分と同じ人間なのが悲しくなりました。これから先、いろんな夢を持った人たちがいるのを、原爆を落とした人たちは知っているはずなのに、なぜ罪のない人たちがこのようなことを受けなくてはいけないのだろうと思いました。なくなった人たちを見るのはとてもつらいですが、その人たちを運んだり見てきた池田さんは、深い傷を心におったのではないかと思います。最後のビデオを聞いて、涙が出そうになりました。私が池田さんだったら見たことを話せないと思いました。図32の被爆者の人形を見て、きれいすぎるという池田さんの言った言葉によって、もとむどいこう景を見てきたことがわかりました。今日の授業は決して忘れな、忘れてはいけない授業だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の特別授業を受講してとても戦争についてくわしく分かりました。最後のビデオを見て池田義三さんは戦争を体馬喰してとてもつらいことがあつたと分かりました。

一回の原爆で十四万人が死んでいきます。それに比べてぼくらは平和でとても苦しくない暮らしをしています。そのことにぼくはとてもいい暮らしをしていて昔の戦争が起きた時代の人にはとてもぼくたちだけいい暮らしをして申し訳ないと思いました。

もうほとんどは「リトルボーイ」という原子爆弾を作らないでほしいとも思いました。

「リトルボーイ」は上空600mほどで爆発したのに、かかゆらか地上が3000mにも達する爆弾なんです。なのでそう思いました。

とにかくぼくはこの特別授業を一通して絶えず戦争を起ささないようにするのと世界の国も全部戦争を無くしてほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/14

ぼくは夏休みに戦争についてしるべ
という宿題でぼくのおばあちゃんにきき
かいかあたのにはぼくはまったくきこう
としませんでした。それは、ぼくのお母
さんやお父さんにもあんまり戦争のこ
とは思いたしたくない人もいるのだよ
といわれていたからききませんでした。
でも宿題はしなきゃいけないのでこ
そりおばあちゃんの家から戦争の本
を2さつもってきました。そしてこの
原爆先生の話をきいているとなんかも
らぼくの苦てなてふがはがれてとか骨
がみえてとかもうきいてはいられませんでし
た。だからおばあちゃんにもきかなくてよか
たと思いました。原爆の話はすごくむ
ずかしくて頭がはたくなるような話だと思
っていたけどなんかぜんぜんわかりや
すいお話だと思いました。ぼくは
この年に生まれてきてあわせたと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/14

初めて原爆の事くわしく聞いて、その時代の広島県の人や海軍はすごく大変だったのが分かりました。海軍の人はじゅう傷で助けをもとめてる人などをたくさんちりょうし、死者などを目の前にしたとしても決して目をそらさずにやってきてすごいと思いました。

ぼくだったら、死体などが目に入ったらその場からにげてしまっているけど、海軍などそういう人は、にげもせずいろいろなことをしているのだと分った。

一つももんに思ったのは、なぜ原爆を日本の広島と長崎に落としか、ももんに思いました。

広島に落ちた原爆では、5人に2人が死んでいると聞いて、それは死者が多すぎだと思いました。

日本には二つの原爆が落ちて60年もたって、この話を聞いてまたどこかで原爆が落ちてくるんじゃないかと心配になりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/14

私は、この広島原爆について話を聞いた時、
すごく心にグッときました。

最初に、原子爆弾について聞いた時、広島の人々が、
焼けこしまいひろかばかれ肉も焼け必死に痛み
を苦しんで、兵隊の人たちに目かけて!と言っていた所に、
びっくりしました。私は、戦争についての話をあまり聞いた
ことがなかったので、こんなに辛い事とは思いませんでした。
広島に投下された原爆は、約5トンもあるリトルボーイという爆
弾が投下されました。私は、この、惨目の原爆が起きた時
本当に、戦争はこわいなと思いました。

原子爆弾の威力について話を聞くと、初めて知った事が
たくさんありました。熱線、衝撃波、放射線の3つの
事について話してもらった時、今、福島などでもある放射線
は、あひるとたいへんな病気になってしまうと言っていたので、
私は、放射線は危ないなと思いました。

今日、原爆先生の話を聞いて、戦争は、人々を、傷つけて
しまい、中々は、死んでしまう人たちがいるので、これか
ら、こんな危ない事は、決してほしくないなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/14

もう、これからは絶対に戦争が起こ
てほしくないです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/14

ぼくが原爆先生の話を聞いてたら、
こわくて、おそろしくて仕方がありま
せんでした。もし、ぼくがその場に
いたら、死体をおぶって運ぶ、目の前
で死体を焼くなんて、こわくてとこ
も出来ません。

原子爆弾が爆発したら、球体の
中心温度が100万度もあり、外周温度
が太陽の表面温度よりも熱いし、爆心
直下の温度だけ1万3千度もあるなんて、お
そろしい兵器だと思った。そして、熱
系泉だけでも、十分おそろしい兵器
なのに、それに加えて、衝撃波、放射線
もあるなんて、おそろしくて、おそろしく
たまらなかつた。

長崎にも原爆が投下されているので、
広島と同じ、またはそれ以上の被害
が出ていると思ったら、とてもおそろし
いです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は表面に記入してください

9/14

ぼくはこの授業で、戦争と原爆の恐ろしさがすごくよく分かりました。

なんの罪もない人達14万人の命をうしなした原子爆弾は、何のためにこの世にあるのが疑問に思いました。

ぼくが今回一番興味をもったのは、原子爆弾の力と爆弾の温度、衝撃波のスピードなどです。爆弾の中心温度が太陽の表面温度よりはるかに高いことにおどろき、原子爆弾の力がよく分かりました。又、衝撃波の速さでも分かりました。

ぼくはこのようなことが実際にあり、14万人が死んでいったということを今回の授業で学びました。又、自分の命の大切さや尊さも、学ぶことができました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/14

ぼくは、始め、原爆が人なにおそろしく、むごたらしい物だと思いませんでした。この特別授業で聞いた話は教科書なんかの数倍リアルで目をそむけたくなることもありました。戦争では、国のために、死体を運んだり、焼いたりしなければならぬとは思いませんでした。人なかなことをいわれたらぼくはにげだしてしまうと思います。原爆をおとすころほ地に、小倉、横浜、新潟、京都もあつたとは知らず、もし、広島、長崎以外に原爆が落とされたとしたら、どれも考えただけでおそろしいです。とくに京都におとされたら、国宝や文化財などの貴重なものもこわされていたかもしれません。あと、被爆者数が24万人、死者数が14万人、被爆率が70%、死亡率が40%というのもおどろきでした。

最近では戦争などではなくぼくたちは戦争についてなにも知りません、これをきいて戦争について、いろいろしらべ、よく理解していきたいです。そして家族や友達、しょうらいは子どもなどにもつたえいきこの世界を平和にしていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/14

今回、原爆先生の特別授業を受講しては、改めて原爆の恐しさを感じました。

ぼくは、じゅくなどで原爆という言葉を知りました。じゅくの先生は原爆は、おそろしいものだと言いました。ぼくはじゅくの先生の言っていることが分からず、特になにも感じませんでした。しかし今回原爆先生の話を聞いて、原爆のおそろしさを知ることができました。

ぼくは、原爆のおそろしさを知ることができました。これからはいろいろな人にこのことを伝えて、原爆の存在をたくさんの方が知ってほしいです。そして、戦争という言葉がこの地球からなくなり、全ての国が仲良くなるとほしいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/14

今回、原爆先生の話を聞いて、原爆が恐いと思つておりました。

原爆で、被爆者が24万人もの人が被害にあつて居るので原爆にあつた人がかわいさだと思つて居ます。

「リトルボーイ」という原子爆弾は、直徑200mで中心の温度が100万℃で表面温度が7000℃で、原爆にあつた人たちは3000-7000℃の熱でひろかたれさかつて居ることが想像できません。

「リトルボーイ」みたいな原爆はもうできてほしくありません。

原爆にあつた人は熱線や衝撃波、放射線にやられて原爆はすごい危ないと思つて居ます。

いまでは、原爆はヒカドニとやばれていて、名前がかわいさけど、すごい恐いことか分かりました。

原爆が日本に投下されてはしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/14

今回の原爆先生の話を聞いて、原爆は、おそろしいと思いました。

原爆の中心は、100万℃で外が外は、7000℃もあるなんて、すごいと思いました。

その原爆で14万人の命が亡くなりました。被爆者数は4万人でした。

広島に投下された原爆は「リトルボーイ」といい重さが5トンがありました。

原子爆弾で「やけど」をした人は、洋服が火がついていたり、ひびがはかかっていたり、手の先からあぶらみたいなのが出たりおちてきている人たちが歩いていて、すごくびっくりしました。

池田さんはその原爆の戦いの様子を見たとところがすごいと思いました。

はくたかというものが地球からなくなるといいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9
14
日

ぼくたち6年生はいま、原爆の授業を
しています。だけどぼくは、あまり話を
聞いてないのであまりわからない
ので、池田先生の授業がすごく分かり
やすく、糸田かい説明などがあり、
ぜんぶ「分かりやすいなー」
と思いました。

あまりおもしろくない本はよまないし、
とくに小説などは読んだことが
ないのに、池田先生が読んで
くれた、小説がよく分かりやすか
ったので、こんど小説を読んで
みたいと思いました。

人が火を付けて皮がベロンとむけ
ているので、あまり辛いいきもち
はしなかったが、大人になつたが
こんなことがもうとどにならないよう
にしたいと思いました。

池田先生、ありがとうございます。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

9/14

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を受けるとてもおもしろく原爆のことをしることができました。

原爆は、この世に必要なものだと思います。

ゴルフボールぐらいの大きさでもウラン(ウラーウ4)は、1kgも入るとかかかった。

戦争をはじめると、そのよゝまものつかがおれととても危ないと思つた。

原爆は、爆発時、中心の温度は約100万と、外側でも約7000℃という想像できない温度で爆発するということがかかかった。

広島の人たちは原爆のことを「ピカッ」という。名前の由来は、ピカッと光たあとにピカッという爆発音がきこえるからピカッといふことがかかかった。

放射能は、放射線を出す能力がある放射能ということがかかかった。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回、この原爆先生の講習を受けて、改めて、戦争の恐ろしさを知りました。

戦争というのは、多くの人の命がとられてしまうので、^世最も起きては行けないことです。私は、人は、なぜ、そんな

に争うのか、なぜ順位を決めて争うのか、疑問に思います。たしかに私も、人と争うのは好きです！争ける

のは付です！ 他の国は、どうしてこの平和で安全な日本とおそろいのか、そこに理由はあるのか、

疑問に、池田さんに聞いてみました。池田さんは、自分の体をきせいにしても何しても月がける

という気持ちで心を動かさなかった、私達、たら自分のことはかりきこにけ出してしようと思ひます！

私の祖父は、子供のとき島根に住んでいて、空襲に、おそわりました。幸い、命にかかりません

でしたか、危ないと思ひ、朝鮮にそわりました。祖父は、あのま、島根にいた。今は、もう

いないかもしません。私は、76歳、毎年、とうたんを、元旦とうたしてひます。

この講習を受けてみて、思ひことは、原爆の「大きさ」、「破かい力」です。

リトルボイの大きさは200mでおおさは5tもあるのかビックリしました。また、1つの果を果中隊7t

おそろい、大きな被害の元になるかおとせひます。しかし私は2回も広島におとせひないで自分たは

思ひます。なぜか、せか、池田さんらおまのま、思ひか、壊けてしようからです。

11313おわておま、です。

ま、敬、ご下、さい



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/14

私は、今日の話聞いて、原爆って悲しいことだし、体験した人にとっては、つらかったなと改めて思いました。広島に投下された原爆「リトルボーイ」はとても大きそうで、こんなのが落ちてきたら大変だと思います。原爆を落とす候ほとして、一番広島、2番小倉、3番長崎だと知って東京が入ってなくてよかったです。

話を聞いて、やけどをし川へ入ったけれど、川の氷がふらうしてあつくなり、亡ってしまうのはとても悲しいことだと思いました。また、放射線を浴びて病気になる人もいたので悲しいと思いました。60年経過した平成17年の春、ある女性から池田さんのもとにきた手紙を池田さんが読んで泣いていると言っていたのでとてもつらかったことなんだと感じます。この東京に原爆が落とされないことがどんなにいいことか、よく分かりました。最後の池田さんのビデオを見て、言葉が少しつまっていたので、悲しいことなんだと思います。私かもし、原爆が落とされたところに生きていたら、あのころのことは思いたしたくないなと思います。自分に一つしかない命は、とても大切なんだと思います。一日、一日、を大切にしていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/14

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、原爆がどれだけおそろしいものか分かりました。

毎年長崎に夏にいていて、8月9日にもくとうをしたことがあります。なので長崎に原爆が落とされたことは、お母さんや長崎にすんでいるおじいちゃんに聞いたことがあるので知っていました。広島にも原爆が落ちて、町がぼろぼろになってしまったことは知りませんでした。その広島に落とされた原爆の名前は、ちいさな子という意味で「リトルボーイ」というらしいです。あと、放射線にかかると、けりしたりがんになったりして、おそろしいものだとい分かりました。

これらの資料を見て、原爆はおそろしいものだとい分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

どういう話をしてくださるのかな?と、少し覚悟しながらも、ワクワクしていました。しかし、やはり楽しい話ではありませんでした。被害者の皮がはがれ、肉が落ちる。その状況を目の前にした池田さんが、私たちに教えてくださったことが、素晴らしいと思いました。きつ、つらいはずなのに、思い出したくないはずなのに話してくださいました。それを見て、涙がこぼれ落ちるようになりました。私が不思議に思ったことは、なぜ広島がねらわれたのかです。人口が多かったのか、ただの直感なのか...。まだまだ、はい、あはすが、主にこの二つです。

私たちも、子供に伝えようと思います。原爆を体験したことはありませんが、苦痛はわかります。

そのことを子供から子供に伝えていってほしいと思いました。

つらい中、話をしてくださってありがとうございました。

私も、原爆のことをもっとしりたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/14

私は、原爆先生の話を聞いて、原子爆弾のい力や球体のことなどがよく分かりました。原子爆弾のい力は3つあります。1つ目は、熱線のい力、2つ目は、衝撃波のい力そして3つ目は、放射線のい力があると分かったよかったです。

原子爆弾を投下したその時投下した所には人々が暮している町がありその町は一しゅんのうちにこわされ人々は、かおにやけどを負い傷口にはへんな虫がっついていました。その虫をなんとかとろうとすると、すごく苦しみます。手はななめよこへたれさかれその手からはうでの皮などがたれさかっていたいました。私はこういうふうな人を映像で見るのは初めてだったので、すごくかわいそうで仕方がありませんでした。原爆先生の父親は実際に原子爆弾がおちた所にいたのです。ごいなあーと改めて思いました。大切なことが知れてよかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/14

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して思ったことは、やはり戦争はおきてほしくないです。

ぼくは原爆の事をまったく知りませんでした。しかしこの授業で原爆のことがすごく分かりました。エラ・ゲイの言がぼくは一番心に残りかけた。エラ・ゲイは時速500 Kmもあります。広島に投下された原爆「リトルボーイ」は全長3.12mで重量5トンもあるすごい原爆です。

そして原子爆弾の威力についても少しきょうみを持ちました。この原子爆弾で広島市の人口が35万人いた中で14万人の人が死んでしまいました。なんとそれは、5人に2人が死んでしまったということです。

最後に池田義三さんの手紙にすごく感動しました。その映像で泣きながら話す義三さんにすごく感重かて思い出すのが、すごくかあいそうでした。

絶対に、戦争はおきてほしくないです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/14

この言葉を聞いて、どうして戦争がおきてしまったのかと思いました。

原爆で多くの方が苦しんだ。戦争は人を傷つけるだけだと思う。

わたしは、この言葉を聞いて、すごくおねが苦しくなりました。

こんなにおそろしいことがこれから先あこらないといいと思
りました。今まで、戦争はよくない事とはわがていたつもりだ、けれど、

そのときわたしがあてていけよよりはるかによくない事で今あててい

るよりもひどいものだと思、いまあ、原爆があに日本は苦しんだが

アメリカはそれをほごりにあてていけると前に聞きました。今それをあ

もうと、わけてわけてたまりません。今わたしはこうしてしあわせにいき

ていけるけど、被爆者や死者その時代にいきといた人たちは

わたしのようなしあわせはきっとなかつたと思う。わたしは今とて

もふるえがおさまりません。こんな事は、あてはしくなかつたし、

もう、あにすべきではないと思います。今わたしは思、ている

ふるえが、わけては、ま、と、わけてわけては、いけ、ないもの、だ、と、思、い

ます。このわたしがす、ご、している日常は今あたりまえがもしれな、い、け

ど、き、と、あたりまえにあてては、い、け、な、い、も、の、あ、た、り、ま、え、で、は、な、い、

と思、つ、た、こ、の、文、も、わ、け、て、書、き、た、し、あ、り、ま、せ、ん、で、し、た、。

そして、これから、こんなことがあ、ら、な、い、と、わ、た、し、は、ね、が、て、い、ま、す、。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/14

ぼくはこの授業で原爆のことかよくわかりました。なぜ原爆を広島と長崎に落としたかということがよくわかってよかったです。また地球たいの中心が太陽より熱い100万とだとは思いました。そんなのが東京に落ちてきたら大変なことになるなと思ました。なぜ外国人は原子爆弾(リトルボーイ)を作り、広島と長崎に落とし、35万人中死者数14万人を出したのか気にな、たけどこの授業を受けてよくわかりました。最初に話した、広島の日間の事を聞きながら想そうするといろいろなひ、さんなことがあ、ま、ん、だ、と思、い、ま、し、た。それに原爆ドームがなぜホロホロになったのかわかりました。理由は、熱線がまたあと衝撃波でほうほうになったからです。ぼくはこの授業をなら、て、原、子、爆、弾、の、こ、と、か、よ、く、わ、か、り、ま、し、た。それに人の命を救、た、池、田、義、三、人、は、や、さ、し、く、で、勇、か、ん、だ、な、と、思、い、ま、し、た。ぼくは大人になたら、池田さんのような勇、か、ん、な、人、に、な、り、た、い、と、思、い、ま、し、た。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/14

原子力爆弾。この兵器がたった一つ落とされただけでどれだけの被害が出るか、今日の授業で改めて知りました。何度も戦争の話は聞いていたけれど、これだけ恐しいと思ったのはこの授業が初めてです。

太陽よりもあついものがスカイツリーほどの高さに落ちるといふのは信じられないけれど、それによって多くの人が亡くなる、あるいは生きているが全身大やけどという人がいるとなると、本当に怖いものだと思います。

このように人間の生活を豊かにするために生まれた科学の技術が戦争で人を大量に殺すための兵器にされるのは悲しいことだと思います。

今、家族そろってご飯を食べることが出来るのは、日本やまわりの国で戦争がおきていないからだと思います。誰もが鉄砲や爆弾、原爆のような兵器をもたない平和な世界ができるといいなと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は今日始めて、原爆先生に原爆のお話を聞いて、今私がここに
いることをすごく幸せだということを感じました。

私がこのお話を聞いて心に残ったのは、熱線のことです。

地上から600m辺り(カマツ島)に太陽より1000°たかい7000°の熱線が
あったということです。ふだん外で歩いていてあんなにはなれている太
陽の光で、あついなと"と"といっていますが、太陽より1000°も熱い熱線
が地上から600mの辺りまで来たということにとってもおどろきました。

その時、熱線をあびていた人々は、いまみたいに熱いし、すまがい
くらい苦しかったでしょう。熱線はとてもこわいもの"と"思います。

けど"こわいものは、熱線だけ"は、ありません。放射線や、衝撃波が
"と"です。放射線は、強い放射線を浴びると、げり、おうと、ガン細
胞、染色体は、か、い、ほかにもたくさんの被害が、あ、ま、す。ガンで"命をお
とす人や、げりやおうとをくりかえし、苦しむ人もいました。

私はそんな人のこと考えると悲しくなります。私は今日原爆先生にお話
してもらったことは、忘れたら、ほうに今生きていることかを忘れたら、
この命を大切にしていきたいです。ほんとうに自分のための勉強に
なりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆の話を聞いて日本の広島には、
ばくだんが落下して多くのママが大やけどを
して人間じゃなくなりたいになつてしまつたばくだんが
落ちるのはすごくこわいんだと感じました。

ぼくは、げんしばくだんのリトルボーイの、中心は
100万℃も暑く、周りは7000℃と太陽の周りより
も暑いのが落下してくるのがおそろしいと
思いました。

ばくだんが落ちると人間の水分が蒸発して
その後、けいげきでこなこなになつてしまつてもおそろ
しいし、池田義三さんが人の死害をさがすと
すごく大勢の人がなくなつていたこともよくわか
りました。

ぼくはげんしばくだんが真上からけいげきをうけた
もちろんげんしばくだんにいた人たちはなくなつた
と思ひます。ぼくは昔に生きてなくてよかった
し、今生きていてよかったし、今は平和でよかった
です。ぼくはすごく幸せものだなぁーって
思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

国語の授業で学習している「平和のとりでを築く」その文章では知りきれないことをたくさん学ばしていただいたと思います。

私は昔花火でやけどをしたことがありました。

その火の強さと比べものにならないほどの高温。人間のすがたがあとかたもなくかけたけのこっていくこと、心が痛くなりました。私たちにはどうしても分かることの出来ないその時の心のふるえ。義三さんは兵隊として強く生きれた。でも私だったらどうなるかと考えるだけでおそろしいです。たった一つのゴルフボールほどの大きさの^(ウラン)物がたくさんの人の心を苦しめ広島では14万人ほど亡くなってしまったこと。改めて考えてみるととてもこわいものです。

原はく先生がおっしゃった電話局の地下のトイレにいて助かった人。ただただトイレに行きたくて地下に行たのにそれがきっかけで自分だけ助かること。私だったらまともな顔も上手に出来ません。「平和」その言葉だけでは言えても行動に示すことはとても大変なことです。今日は本当に貴重な体験をさせてもらいました。

これから暮らすに おいて 広島のことを忘れないようにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、これまで、原子はくだんが、広島と長崎に落ちたということしか知らず、原子はくだんに興味もありませんでした。しかし、6年生の学級文庫にある「はだしのゲン」をよんで、原子はくだんについて、知りたいと思いました。

「はだしのゲン」は、原子はくだんの落ちた後の話です。

それで、夏休みの戦争のことを調べることも、原子はくだんのことをしることも、

今回のこの授業で、一番しょうがき的だったのは、ひふが指がす、ただれかるといふことが、一番ひ、くりしました。二んと、広島に、もしよこにいらしたとしたら、原はくドームや、りょうかんへ行くと、原子はくだんや戦争のことについてしるてみたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は広島と長崎に原子爆弾が投下された事は知っていて、毎年8月6日と8月9日になるとニュースや何かしらで情報が伝えられると胸が痛みます。今日、授業を受講して私が今まで思っていた以上に悲惨だと言う事を思い知らされました。遺体は川にたくさんあり横たわっている死体を起き上げられるだけで、焼けただ皮膚が落ちて赤い肉、ひどい時は骨が見えるくらいまで皮膚がとけて落ちてほうと言うのを聞き、痛々しい話だ、だけれど、しっかり分かりやすく聞けてよかったです。又、死後三日四日たつとうじ虫が傷口に発生した。というのを聞き、ものすごく悲しくなりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、原爆先生のお話を聞いて、陸軍の入たちがいたからこそ、助け合えたと思います。

特に、私は、原子爆弾のことについては、あまり、くわしく知らなかったのが、この特別授業を通して少しは、広島原子爆弾のことを知れたと思います。

少し、こわく感じたお話は、江田島から、宇品西二丁目へ向かへからのお話です。バスを待っている間の出来事で、いきなり爆音が聞こえたけれど、陸軍は、いつも通りのたいせいで、目をおさえたりなど、とても冷静だなと感じました。

また逆に、バスに乗る時、入々が陸軍に助けを求め手をひらばるけれど、入々は、大やけどをしているため、手のかわが、どんどんはがれてきたりなど、とてもこわく感じました。

他にも、いたいには、うじ虫がわくなど、死亡者などを、中から出す時、おうとをするなど、とても大変な仕事だな、と思いました。

リトルボーイは日本語で「小さな子」という名前、高さ、3mもあり、重料は、約5トンくらい、など、様々な勉強を教えてください、いただき、とてもありがたいです。先生も良かったです。

このお話は、大人になってもおぼれませぬ。本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して、原爆は、ぼくが思っていたよりもはるかに、強い力を持っているということを知りました。ぼくが、おどろいたのは、爆発した物の表面温度が太陽の表面温度よりも1000℃高い7000℃をたということでした。人間がーしゃつでも太陽みたいなものを作れることにおどろきました。そして、原爆を受けた人々の説明をされたとき、ぼくは、気持ちが悪くなりました。当時の軍の人は、それを間近で見ているのだから、なみたがでるのは、あたり前だと思いました。でも何より大変なのは、原爆を受けた人々です。爆心地では、人がーしゃつではいになったり、まるでマンガみたいなことがあっていたことが信じられませんでした。結局助けをもらっても丸こげになっているんだから取りかえしのつかない状態だったと思います。ぼくは、前教会のボランティアでフルリビンのゴジ山に行ったことがあるので、はきそうなにおいをかいてる気持ちはぼくにも分かります。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の授業を受けてみて戦争から生まれるのはよろこびや感動からかけはなれた、にくしみや悲しみしか生まれないことが改めて分かりました。広島の前爆では、アメリカだけ、江戸時代などは、かくごの上での争いで天下という目的にむかいます。ですが、そんなことは別に、広島の前爆では、みんな争いや争いをしたくない人々だ、というかもしれないのに争うのはちがうと思う。今は、争いをなくす、ゴシテいるが、時代は、ちがってゆく、今の日本をたもつには、子どものかかいる、この世界から戦争のつらさを知る人がいなくなれば、子どもは、争いのつらさを知らずに、また、悲しみしか生まれない戦争をし、しまいかもしれない。ぼく達は、それを原爆先生におぼれた。原爆先生をまた、父の池田義三さんからおぼれたんだとぼくは思う。こうして人から人へと時代が、つがが、戦争のつらさを人々に伝えていき、また、ぼく達もそれを伝える人として大人になり、子ども達におぼえていきたいと思う。この先の世界を、しんじて、ぼく達は、生きていきたいと思う。.....

原爆先生 ぼく達に戦争の

じゅうだいのさを教えてくれた

ありがとうございました！



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日の池田先生の授業を受けて、原子爆弾の恐ろしさを感じる
ことができました。今、国語で、原子爆弾と原爆ドーム
について勉強しているのですが、いつも想像している原子
爆弾とは、全く違うものでした。「人が人に見えない」「川が
人の死体で埋まっている」「人の体から水分が蒸発する。」
などの表現は、僕には、想像もつきません。また、池田義
三さんの、人を助けようとする心に、感動しました。「兵隊さん、
助けて」とさげが人々を、迷わずトラックの荷台に乗せようとしま
した。自分も、きっと、怖かったらうと思います。原子爆弾
のウラン(爆発物)は、60kgなのに、その60分の1、つまり、1kgのウラン
で、広島市の混疑土^{コンクリート}や鉄を、跡型もなく消え去ってゆ
く…。そんな姿が、僕には、想像もつきません。自分の
体重の30分の1、ゴルフボール程の大きさの物体に、一しゅんて
自分の^{からだ}身体もろとも、粉々にされてしまうなんて。聞いた時
は、恐怖で打ちのめされそうでした。戦争に勝つ為だ
けに、こんなにも恐ろしい道具を使うなんて。アメリカは、ひと
すぎりと思います。今日は、原子爆弾について教えてく
ださって、本当に有難うござい^{ありがと}ました。今日教わったこ
とは、一生忘れません。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講し思
たことは原爆はやはりおそろしいということです
実際に体験をしなくても、原爆先生の言葉を聞
いているとそう思えてくるのです。

先生の言葉の中でできた原爆「リトルボー」は、
ウラン60kgでできていて、その中の1kg(ゴルフ
ボールくらいの大きさ)しかかき爆発しなかったのに
広島の大原心土也からその辺り一帯を全て
火焼きつくしてしまうほどの大きな威力を持
ていることにおどろきました。

先生が言っていたことでもう一つ、それは被害
の大きさです。先ほど言ったように、広島の大原心
土也からその辺り一帯を全て火焼きつくすとい
うことです。全てが灰と化し人間さえも後かた
も残っていないところです。この部分の言葉を聞
かされたときすごい残害だと思いました。

ぼくは、この言葉を聞いて広島の大原心土也
へ行くと思いました。本物とはちがうたゞうけい
んな様子だ、たかぐらゐがむねにきざみたいからです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原火暴にあつたことがないから聞いていて原火暴は、そろでもないと思ってました。でも、とちうから人が真黒になる、そぎた、すごくこわくなりました。

リトルボーイは、糸約600mまでに投下されたと、地上3000℃まで温度が上がるなんてしんじられません。

リトルボーイは、みんなに恐怖をあたえ、死までにおいづめるなんて米軍の人は命を大切にしていなかつたと思います。

でも、米軍も目標地からずれているから、目標地に中心にあつたのだと思います。広島平和記念資料館は、にている人などは、作れども本物みたいな人などは、がらほり作ることができないと思います。

がらほり、こらう原火暴は、もうあきてしんじないです。

リトルボーイは、すごひ火暴弾だと思ひました。ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

/

私は、今日の授業を受けて、再び原爆のおそろしさを感じました。今までの思いは、原爆がおきたくさんの方がなくなってしまう。こわいなあと思っていました。しかし、今日、改めて、先生のお父様の実体験を見て聞き、あんまりのこわさに少し足がふるえていました。そんな情景を目のあたりにしていた池田義三さんは、すごい人だと思いました。もし、それが私であれば、なにかなんであろうと、きつとにげたしていったにちがいありません。話を聞くだけでも、きょうふだったのに、そこにいる義三さんは、自分より、国のために戦っている人なので、ものすごくやさしい方なのだと思います。この話を聞いて、私は、心の中心、とても感動してしまいました。残りくですかすばらしい話だと思いました。

人間なのにかんやき人間とは言えなくなる状態を原爆は、おこしました。そして何万人もの方の命をうばってしまいました。それに対して私はとてもおなしいです。けど、今となっては戦争もなく、とても平和になっていきます。昔、おきた原爆のおそろしは、みんなを聞いて少し、心に穴があったと思えます。けど、これからの新しい時代への気持ちを引きつけておきたいと思えます。今日はありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は原爆について教えて下さってありがとうございます。今日は。原爆のことをいねいにおしゃってくれて感謝しています。またそのことがとても勉強になりました。とても心にひびいたのが最後の動画です。なぜなら原爆が落とされて苦しい思いや辛い気持ち伝わってきたことでした。暑い体育館の中、自分が一番学ぶことができたのは、熱線、衝撃波、放射線の3つの課です。僕はその中でも放射線が一番怖いと思いました。おとし福島第一原発で事故が起ってしまい放射線が飛び散ってしまったからです。その放射線をあびたときにおそれているのは、がんになりやすかったり、他の病気にかかる解率がかなり上がってしまうからです。また今日の原爆で被爆者が24万人で死者数が14万にでして死亡率が4割というのは信じられませんでした。この原爆に関わる衝撃波にも驚いています。音速は、350mですが衝撃波は500mというものすごいスピードだったからです。僕はそのスピードに対し今でも不思議に思います。なぜこんなに衝撃波はこんなに速いのかと疑問が一つできました。こんなことは二度とおきてほくないです。今日は暑い中本当にありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は、戦争はゲームではやめたことがあるけど、
 実際に経験することなど一度もありません。
 ゲームでは、主人公が死んでしまってもすぐに生返ったり、
 武器を改造したりして強くなることかできるけど、
 実際の戦争ではそんなことはできません。一度死んでしまえば、生返る魔法なんも無いし、そこで生涯の幕を閉じることとなります。それに、世界で数十万人いる戦争では、一人出撃せず、武器を改造することなどとうていできません。それぐらいのリスクは当然伴うし、行きたくて行っているわけではありません。そういうことを考えると、「赤紙」の恐ろしさが分かります。戦争は虚しくて何の得もない戦いだし、原因は、国と国との小さなもめ事からはじまるのだから、そんなことによつぎせいにされる一つ一つの尊い国民の命を国は何だと思っているんだ！、と言いたくなります。現在、シリアで戦争が起きていますが、一刻も早く終戦をしてほしいです。僕は、この授業を受講して、はやく世界が平和になり、小さなもめ事が起きてしまっても、莫大な数の人民がぎせいになる戦争の起きぬような世界になってほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

9/14

ぼくは、原爆先生の特別授業を受けて、戦争のひさんさが分かりました。ぼくがとても印象に残ったのは2つあります。1つ目は、池田義三さんの単戦争に対する思いです。兵隊になってひ爆者の思いをかわりにぼく達に説明して下さい。自分の経験もくわしく話して下さい。とても心にひびきました。最後の5分間ビデオはとくに戦争に対する思いがのびていてすばらしいビデオをたと思います。2つ目は、最後の方の女の人の応急処置です。帰隊命令が出たにも関わらず池田さんは、いいねいにくらゝはきのきずをほうたいで、まいたりし助けたということにも感重かしました。帰るといふ気分のはずなのに、よくがまん出来たなと思いました。ぼくは、この授業で戦争のこわさと大変さを知りました。この話は、一生忘れないうように、心にもきざんでおきたいと思えます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

/

私は、去年実際に広島に行き、原爆ドームや資料館を見ましたが、あまりのむごたらしさに目をおおいたくなりました。

しかし、今回の特別授業で、もっとひどい状況だったのだ、想像を絶するような状況だったのだ、とうかがい、この世に、そんなにおそろしいものをつくった人間がとて怖くなりました。

今回うかがった話の中で一番怖いと思っただのは、助けようと手を差し伸べた時に逆に皮膚がはがれ痛い思いをすることになった被爆者や、差し伸べた手に残る感觸のことを語られた時のことです。そのような状態の人を見たことがないので、想像するしかありませんが、想像するだけでも怖く、逃げ出さなかった義三さんは勇かたなよと思いました。

また、一番驚いた場面は、たった1kgのウランが核分裂するだけで、広島全体を灰色の世界にかえてしまう、というところです。このことから連想し、原子力発電所ではどれだけのウランを使用しているのだろう、と恐れを身ぶるいしてしまいました。

実際爆発当時、戦時中に生まれていない私達は幸せだと思います。戦時中のことは多くの方のお話をうかがうことで想像するしかありませんが、それ以上現実には厳しいのだ、と思うとその頃の人々の怒りと悲しみははかりきれません。

今回の授業で、今まで以上に平和のありがたさを実感しました。有難うございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業は、とても分かりやすい授業でした。少し悲しい気持ちになりました。爆たんが落とされて、爆発した近くの民家で暮らす人たちは、ヤけどをあって、中には、死んでしまったりする人たちがいたと思うと、せつなく感じます。さらに、爆発したせいで熱風と衝撃波で人が炭になってしまつた時悲しくなりました。爆たんが落とされ、こんなにも大きな被害が起こったのはすごいと思いました。マリアナ諸島のテニアン島の人たちは、なんで爆たんを落としたりしたんだろうと思いました。この地球で爆たんを落としたり、戦争を起したりしていったら、平和な世界には、まんないじゃないかと思いました。いい勉強になりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは実際にそういう原火暴などはどれ
 だけ恐ろしい物なのか全く分からず、原
 火暴でどれだけの人が苦しみ、あめき、
 痛みをたえながら且力けを求めようと
 する人たち。ぼくはそれを見たた
 けでも涙がぼろぼろと出てしま
 います。でも人には絶対ないいい所は
 あります。それは、やさしさ、思いやり、そし
 て何かを守るための命。ぼくはこの原火暴
 先生の特別授業を見てすごいと思
 ったところは、原火暴先生です。原火暴先
 生は、自分の父が実際に体験したこと、
 そして父の手紙、父の感想の4-6-1
 などその中で、通ったとせくなっていま
 した父の4-6-1の手紙を見た泣いてしま
 います。(自分たち)でも原火暴先生は、ぼ
 くたちに涙を見せてはいけないと思っ
 て涙をこらえる原火暴先生を見て感
 動しました。ぼくには
 何もできないが、おれも、でも助けたいという気持ちこころを伝えるつた



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この原爆先生の特別授業を受けて、自然
と涙が出てきた。聞いてると、大事な
事なのに「生きて良かった」「助かって良かった」と
心の中で何回も思っていました。

原爆は自分達のことを聞いてるつもりで
なく、悲しいという事を改めて知りました。

聞いてる最中、のどが締めつけられる
ような感覚がある。人の消えていく様
に粉々になる、とこの話を聞いて、そんなアニメ
にいい事があるのか、と思いつくと、池田
義三さんのこんな事を目の前で体験して、まじ
りと思いました。原爆のせいでたくさんの
人がいなくなるとこんな事を私の目の前で
起さなければ、と泣いて出来たかと思ったり。

そして、同じ人間として自分が人にい
い争い事をしなくて済むかわりに、こんな事を始
めた人の頭がきかしくなるかな、か？自己中ず
きなのでは、と思ったりした。でも、これが現実だ
か、受け止めて、受け止めていけるかと思ったりした。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/14

私はこの特別授業を受けて、目を何度もおおいたくなってしまいました。^{ひとつ}最後の池田義三さんのビデオにやけたされた人の話がありました。助けて…、痛いよ…、その一言で私はとてもこわくなり思わずテキストをにぎりしめてしまいました。とても現実とはいえないような人間にみえない人間が道をうめつくして歩いていたそうです。しかし、それを泣きながら、義三さんは話していました。私の思った以上にこわく、苦しめたのがビデオからも伝わってきました。

また、被爆をした方々の話もありました。日かげで休息をとっている途中原爆が^{投下}落下し、日なたを歩いていた親子が一瞬間で消えてしまったという話があって手がふるえてしまいました。なかでも一番驚いたのは「かげが残る」話です。コンクリートの階段に男の人がすわり会社があくのをおいていました。そこに原爆が投下されかげだけを残し、その男の人は消えてしまった話です。かげだけ残ったとても驚きこわかったです。私はこの特別授業を受けて、このことを後世にも伝えていかなければいけないと強く強く思いました。「はだしのゲン」のような原爆のおそろしさを後世に伝えていかなければ原爆でなくなられた人が安心してねむれないと思ったからです。これから私は8/6を心に残して生きていきます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、とてもびっくりすることがたくさんありました。ぼくははたしの本を今読んでる最中で、原爆(ヒカ)については少し知ってるつもりでした。でも、まだ知らないことがいっぱいありました。一番おどろいたのは原子爆弾のリトルボーイの爆発したときの熱が太陽の表面よりも熱い、7000℃(太陽は6000℃)ということでした。そんな熱い物が、スライリーくらいの高さで爆発するので、とんでもないことになり、人間の体の全ての水分がなくなってしまうので、一瞬間で粉塵になってしまうそうです。約二万人の人がその死に方をしました。原爆のひどいところは熱線と放射線と放射線です。死者は約14万人で死亡率は40%です。とても悲しい出来事なので忘れません。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

ぼくは、原爆のことをぜんぜんし
らなくて原爆先生の特別授業を
うけて原爆のこととかをよしせ
てくださっていろいろなことか
あったんだなっておかった。なんかが600
mぐらいだったら下が3000°、そのか
ちこいよと思った。その光みたいなのがあ
ったときにドラムかみのかげで生きら
れるなんてちこいよおもった。
だからぼくもげんばく資料館に
行ってみたいと思った。
原爆のそのときあったやつとかをし
てよかった。あとヒ°かてやられた
人はほんとにかなしいよおもった。
原爆ばくだんのいりよとかばくだんで
死んじゃった人とかしょうげきの速さとか
資料館のこととかをしれてよか
たです。ぼくたちに原爆のこととか
をよしせてくれてありがとうにせよ



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ほくは原爆先生の授業を受けて思ったことは
原子爆弾で多くの人々が亡くなり、建物がほとんどこわれ
ていてとてもこわいと思いました。爆弾の力は町全体を燃やしていました。
原爆はとてもおそろしいことが分かりました。建物は無残な
形になっていて見ていけな気持ちになりました。助けを求めた人達が助けを求めている
も助けられないなんてとても悲しいと思います。
ほくはこの授業を受けて原爆のおそろしさ、被爆者の思いが分かり
ました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受けて、初めて原爆のおそろしさを、感じました。言葉をきいていると、自然に涙が、「ポロポロ」でてきします。「ひふ、が、とれる」人の体が、いっしょんに、こなごなになる、手の先から、ポタポタするが、たれる、などの話をきくと、ゾーとして、となりのせきの友達と、自然に、手をっないでいました。「学習テキスト」に、のっている、写真を見るだけで、ふるえが止まりません。池田先生の、説明のしかたも、すごくわかりやすく、本当に、その場にいるような感じがしました。池田先生の父親見の義三さんが、おこなった、死体4又容と火焼却の作業で、いやなにおいにたえて、作業をしつづけたことに、「なんてすごいんだ!」と、おもっています。授業の途中で、「もうききたくない、こんな、お言葉」と、にげだしそらなきもちにもなりました。今日授業を受けて、原爆のおそろしさをしり、心に、せたいおそれないものになりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、放射線と放射能のちがいを、初めて知りました。放射線を出す能力を放射能と分かってはなかったです。原子爆弾のことを広島の人には、ヒカドンという意味もくわしく知れて、うれしかったです。私が、一番いやだと思ったのは、熱戦で、スカイツリーの上らへんに大きな球体ができて、下の方が、3000℃もあって、とけるくらいというのか、こわかったし、たおれている人を、おんぶしなくちゃならないのは、たいへんで、あとにおいが、吐きそうなくらい臭いなんて、とてもつらいと思って、かわいそうだと思いました。でも、こんなにつらい中でも、がんばって仕事をするのは、とてもすばらしいと思いました。人間が生きて、いるのに、うじ虫がたくさんいるしくった魚のおいかにするのは、いやだけど、助かえようと、必死にならなければならない所か、かこよかったです。私も、どんなにつらくても、人を助かえようとする思いやりを持ちたいと思います。



げんぱく せんせい の べつべつ じゅぎょう を じゅぎょう して
 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を聞いて
 すごくいいお話だったのでいいと思いました。
 原爆先生の授業は、米国ケルン州立図書館蔵写真
 のことをゆってくれたりしてくれたからいいと
 思いました。

燃える広島市街にすぐ最初るときは、
 燃える広島市街のことがよくしれたので
 よかったです。

すごくいいことを教えてくださってすごくいい
 目がわかりました。

防火用水通がわかったのがよかった
 と思 います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

特別授業を受講して戦争のひさんさが改めて感じられました。原爆ドームの写真は原爆のそのものをものがたっていると思います。この原爆は戦争の終結をはげめるものだ」とアメリカは主張してはいますが、どうも納得ができません。もともと戦争はないようにしてほしいと思います。グアム島の北方、マリアナ諸島の小さな島、ニアン島から4トンもある原爆を積んだB29爆撃機エノラゲイと随伴機は飛いた。広島市はたまた1kgほどのウランの核分裂で破壊されたといは、この原爆で戦争に関係のないいばん市民の尊い命がうばわれたことを思うと、悲しくなる。わけがでまじい人たちがいなければいいと思った。今は戦争はあまいないけれども、戦争かぶ争のない世の中になてほしいと思った。そして、今この国にできることはひ爆して苦しんでいる人たちのような、世界の貧しい人たちや、戦争がたえない国を助けていくことだと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は「原爆先生の特別授業を受講し、先生の言い方と内容で広島^の悲惨な状況がとても目に浮かんだ。この原子爆弾の被爆者が哀れで思わす涙が出そうになってしまった。

この今の時代になると、日本も沢山の国と条約を結び、日本も日本国憲法の「平和主義」を守っている。太平洋戦争で戦ったアメリカとも条約を結び守られている立場に日本はある。しかし、アメリカから攻撃された当時の日本では熱線、衝撃波、放射線などが広島をおそった。今の時代に生きる私達も、その時の事実の非道さは、この先生の話を聞きよくわかった。

最後の池田義三さんのビデオは私達によりい、その当時の状況を伝えてくれたと思う。原爆資料館に入れば、私達も絶対に感情が湧き出してくると思うが、実際の体験者が見たものは私達が想像しているものよりも、と非道いものだと思う。私は最も、この人の話で、当時の様子に涙を流しそうになった。

この授業で改めて原爆の恐ろしさを知った。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して思ふ事はまずは悲惨すぎると思いました。あの時はすぐにおちかたとか戦争は残ったとか言っている広島原爆が、長崎のを体験した、おじいさんおばあさんが言っていることが授業をしてよく分かった。また被ばくしたりやけどした人の気持ちもよく分かった。一番で、くりしちのは原爆の中心温度が10000000℃100分までいくのはびっくりしを人がい、しゃくで消えるのはびっくりしを。だから原爆はもう使、てはいけな、いと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

僕は、原爆について、矢口、ている方
だと思、していたが知、っていたことよりも、知
らな、たことの方が多くて、それを矢口、ことが
び、たのがうれしくて、「学、ぶ、て、こ、んなに、楽、し、し、
」と思、いました。ありがとうございました。
池田さんの父、義三さんが体験したことの
話を聞、いていた時、僕は傷、を、受、て、苦、は、人
々、が、あ、り、あ、り、と、想、像、で、き、て、と、て、も、恐、く、な、り、ま
した。話を聞、いただけの代、か、こ、こ、ま、で、恐、
がる、と、い、う、こ、と、は、体、験、し、た、義、三、さん、は、と、て、
つ、も、ま、く、ま、り、し、て、い、ま、す。最後のビデ
オの時、義三さんはさ、と、その時の感、
を、思、い、だ、し、て、い、た、と、思、う、と、と、て、も、か、わ、い
そう、に、思、え、ま、した。

戦争は、ど、ち、ら、も、正、義、た、か、ら、起、こ、る、と、聞、い、た
こ、と、が、あ、り、ま、す。僕、も、ま、ご、に、その、量、り、だ、と、思、い、
日、本、が、相、手、を、認、め、て、い、たら、も、し、か、け、ら、ず、争、
は、止、ま、り、ま、す。原爆、空襲、で、亡、く、な、た
人、の、命、が、救、え、た、の、か、と、思、う、と、僕、は、と、て、も、か、い、い、で、す。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今日この授業を受けて原爆のおそろしさをあらためて感じました。皮がはがれている人なんて、見た事がないので"もっこわくな。たの"かも知れません。

今は、平和は日本のと"こにて"もありますが、争いはありません。そのため、爆発など"を"身をもって体験した事がありません。いたい。助けて。と、うれしいのように歩いている人も、もう日本にはいません。旧3食、ごはんを食べ健康で"いられる"事が昔では、すごく幸せだったのでしょ。ぼく達は、争う事をやめ、平和に暮らしていける世の中が好きです。そして、人の形をしていな"い"ような人も、い"ない"ような世界にしていきたいと、この授業を受けて思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日の話を聞いて思えたことは、原爆資料館の
 入形、糸会がきり「さき」と池田さんはいたそうです。
 ということは、実際はもっとひどく、考えられない
 ほどのきょうふが語られただけでも頭の中によみがえって
 くるということがよく分かりました。

祖父も原爆体験者であり、祖父が、年生
 くらいの時の話をしてくれたことがあります。
 まどが壊れ、建物も壊れ、長崎でなにが来た
 のかはその時よく分からなかったといいますが、
 でも、原爆が落ちてくる所を見たという話を
 聞きました。でも祖父は長崎の話を語っていたので
 広島のことがよく分かりませんでした。

しかし、今日の話を聞いて原爆投下後のあ
 しいことが、人口の様子、建物は壊れ、
 爆心地はひくちの暑さで、一面灰色の
 世界だったというお話を聞いて、広島
 もあんなほどの被害を受けていることが分か
 りました。原爆というおそろしい兵器だけ
 で町をこんなにしてしまう恐ろしさは、



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は物語を書くことをしゅみにしています。その物語のぶたいはさまざまときには太平洋戦争中の日本をぶたいにして書いています。そのときにはいつも場面を想像して書いていますが、ときどきわからなくなります。「家も家族も亡くした人々の生きる希望はどこからくるのか」、「兵隊さんの国民を助けようと努力はどこからくるのか」。

私は原爆先生の話を聞いていると、景色がどんどん思いうかんできました。気分が悪くなったり、かなしくなったりしたけれど、せいはいはい、熱心に話を聞きました。戦争のひさんさ、かなしさ、すべてを今ある記録で学ぶことはできません。実体馬喰者の話を聞くことにより、戦争は後世に語りつがれていきます。

だから私は、戦争のありさまを語りつがれた人々の中の1人です。そして、この戦争というものを伝える人々の中の1人にふくまれたのです。なので、今まで「おそろしい」、「こわい」と目をそむけてきた戦争を目をそむけずに生きていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ーしゃんにして げくはっして、まくな、まくな。私はこの話を聞いて、すこく、むねがしめつけられる感してました。以前まで、身内からも戦争の話聞いたことはなく「戦争はおそろしいもの、戦争はやめてはいけない」ということぐらいしか聞いていませんでした。だから今日話を聞いて、あまりにもリアルで、ざんこくすぎて、そして戦争も行ってしまった人間に対して悲しまさで、なみだが出てきました。また、まばくした人々は何も悪くないのに、「戦争」によって命をうばわれて、とてもかわいそうだと思いました。

話にもあったけれど、戦争は、何年たっても忘れられない、大切な、つらいことだと思っています。戦争の時に生きていた人々が亡くなってしまると、次へ語りつぐ人がいなくなってしまうので、私達が今度は「昔は戦争というのがあってね…」と、次に語っていきたいです。

自分にあたえられた小さい命を大切に、これからも生きていきたいと思っています。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の話を聞いてみてとても悲しかったです。私は、広島県の原爆ドームに夏休みに行きました。そこでは、テキストにのっている通りの所でした。ドームではあんまりじっくり見ていなかったのでも、先生が話してくれてじっくり見てなかったことがよく分りました。

ドームの中で、一番ひどいと思ったり悲しいと思ったことがあります。ひどいと思ったのは、被爆者のことを人形にした皮ふがたれさがった人形で、悲しいと思ったのが3才でせくな。たという説明を見た時です。その時私は、初めて原爆がこわいというのに気がきました。

今日、原爆先生の話を聞いて「実際にこういうことがあったんだ」と私は改めて思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

/

そう確信しました。こういう大きな事を感じ共感し今もお苦しんでいる人々を思うと心が痛みます。そんな方々を支え次の世代に教えられるような人にほくはなりたいたいでう。「原爆は恐しくすごくこわいものだ」と。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今年の自由研究テーマは「原爆」
でした。実際にドームにも資料館にも行
きとてもあまりにざんこくでひさんで
と中テーマを変えようかと思っました。でも
がこの事実をうけとめ分がりあ、こいかな
ければなりません。池田さんの亡き父の
義三さんの気持ちがみじくながら分
が、た気がします。さきほどお話ししたように
ぼくは資料館につき「原爆の恐しさ」を知り
ました。助けたってと助けられないと聞き
助けられないと思っこしまりました。だがた
んだんそうは思えず、被爆者のひふがは
がれるときいたときは我を疑っました。
助ける助けない、その狭間にさまよいました。ふと
涙がでそっになりました。それは義三さんの5
分程度のビデオのときだったでしょうが。でも
がぼくは泣かすがんはりました。今回の授業で
平和、原爆の恐しさを知りました。すべての国
が核兵器などを捨て戦争をやめれば平和が見える



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

話を聞いていると、さんくな話ばかりで、想像しただけで、気持ち悪くなってしまっただけで、それだけ原爆はこわいものなんだと改めて思いました。なので、今、自分が、平和に暮らせていることは、本当に幸せなんだと思いました。でも、話の内容は、本当に耳をふさぎたくなるほどで、戦争や、原爆は、こわいものだと知っていましたが、その予想をはるかに超えるもので、言葉になりませんでした。一番、いんげんに戻ったのは、原爆では、「2万人もの人がいっきに、いっしょんで消えてしまった」そう言われた時でした。その時に、もしも、今、自分が住んでいる、東京に原爆が落ちたら…… そう考えてしまいました。家族も、友達も、みんないなくなってしまう。そう考えてしまいました。だから、これから、今は、幸せに生きている今を大切にしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の話を聞いてたくさんを知りました。
原爆といふものかといふだけおそろしいものかなどがわか
って、改めて戦争のみにくさが伝わりました。

先生の話を聞いているときに、興味をもったことあり
ました。それが「原爆をおとす候補となっていた都市で
す。先生は、候補の都市のことで「京都・新潟・京都」のこ
とをくわしく言っていました。本では「福岡・呉・大阪・神戸・葉
なほをくわしく東海北部も候補に入っていたと書いてありまし
た。ぼくはそのことで「その都市がなぜ選ばれたか、たか」「その都
市がなぜ選ばれたのか」をくわしく調べたいと思います。

おどろいたのが、原爆の爆発直後の温度です。地上
付近で1000℃をこえていたことは知っていましたが、まさか3000
℃までいってしまうとは思いませんでした。さらに球体の温度が100
万と1700℃と聞いて、おどろかすくらい温度が予想をきま
ました。そのおどろかしい爆発がたった3mの爆発だでおきてい
るといふことも、ものすごくおどろきました。

ぼくは、この機会でおどろかすだけ原爆が「おどろかしいものか」
を知りました。なので原爆は絶対に使ってはいけないものか
と後世の人たちに伝えていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

多くは、原爆を体験していないけど話を聞く
だけであるといど頭の中で浮かんできた。
原爆にあつて被害を受けた人は必ず
生きたいと思つていると思ひました。
話を聞いて戦争は役に立たないし
おそろしいしごんごくだと思ひまし
た。

体験して生き残つた人はたぶん
目かけてやりたいと思つたんじゃないかと
思ひました。

原爆が爆発したら放射線が出て
それを浴びすぎるとけつりやおうと、ガン細胞
や染色体はかいがおそろくるとは知らな
びした。

この話を聞いてもしぼくが兵隊だったら被害
を受けた人を目かけたいと思つた。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆で被災者となった人の状況を
はじめて知りました。皮ふがたたくトラックの荷台
に乗せようと軍人が転て骨が見える寸前まできていて
脂肪は白く、肉は赤く、あま焼もちりはよくなかが
被災した人たちのことを聞けてよかったです。

原爆の表面温度は7000℃とて太陽は6000℃
なので太陽以上にすごい温度の物体が
広島にやってきたと思うと自分の頭がくらく
そうになります。

原爆の中のウランも爆の中のたったの1kg
が核分裂を起こし広島を破壊が
するところかすごいと思、原爆の力とい
のは話を聞きすぎて分かったし、人類は科
学の発達によりこんなすごいものをつくれるの
がとおどろきました。

原爆というときに雲を思い出さけどぼく
はいままでけむりだと思っていたけどちがったので
いい体臭になったなと思、ました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生から原爆の被害について聞いた時にもう原爆なんて無くなればいいと思いました。なぜなら原爆のえいさうで全身が火売けたたれ手をにぎってトエクの荷台に引はよせようとしただけでひんがはがれ肉まで見えるようになってほうのです。しかも広島に投下された原爆「リトルボーイ」は^金筒長3、1メートル重さが5トンもありました。

「リトルボーイ」は広島上空9632メートル地点から投下され上空570メートルで爆発しました。上空570メートルとは東京スカイツリーの第二展望台あたりです。爆発した瞬間中心温度は100万と表面温度は7000℃でした。太陽の表面温度が6000℃ですから1000℃近く高いことになります。

日本はもう戦争が無いので原爆が投下されることはありません。しかし核兵器を持っている国はあります。ぼくはもうこれからどの国も核兵器を捨て戦争が無くなり永遠に争いが無くなってくれば戦争にかり出される人がいなくなりぼくが考える平和な世の中になると思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾とは、どうゆうものなのかよく理解することができました。一番心に残ったことは、人間の被害です。人間かどうか区別がつかないということを知り、原子爆弾はこんなことをしてしまうものなんだ。と思いました。次に心に残ったことは、原子爆弾の温度です。表面の温度が7000℃で、太陽よりも1000℃もあついなことを知り、そんなものを人間が作ったんだ。と不思議な気持ちになりました。なぜなら人間が作ったもので、人間がたくさん亡くなっているからです。

私は、今回原爆先生の特別授業をして、原子爆弾のことについてたくさん知ることができて、良かったです。特に、原爆体験者のことをもとに話してくれて、より、理解することができました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕はあまり原爆を受けた人の被害がよく分からなかったか受講してそれが分かり、衝撃を受けた。なぜなら原爆の恐ろしさは熱線に加え放射線だけだと思っていたが、衝撃波も恐ろしい事が分かったからです。

球体の中心の温度は約100万と球体の外周温度でも7000であるので太陽が目の前にあるような熱さだと聞き、おどろけ。

原爆資料館に行った人は原爆の被害を見た人や僕のような特別授業を受けた人はきょうかしたりするたろうけど、本当に被害を受けた人は絶対に分からなろうと思った。

本当の事は分からないが、体験した池田義三さんは原爆の資料と現実とは違うと言ったから、資料以上に恐ろしい、きょうかした人たろうと思った。だが、少しでも体験することができたので良い機会だと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は今回の特別授業を受けて、広島に原爆が投下された時の話を聞いた時は、とてもゾク、としました。

私は今まで原爆がどんなものなのか知らなかったけど原爆先生の話を聞いていたら、今の時代では考えられないことがたくさんありました。例えば、爆心地の近くに住む人や建物の中に入っている人までもが被爆したこと。私は建物の中に入っている人は無事だと思っていたら建物の中に入っている人は原爆の熱線と衝撃波で命を落としたのである。しかし、爆心地から150m程は地下電話局の地下に入っている人は生きていられたので少し安心しました。

今回話をしか聞いていないのに、むごい姿になった人々を想像した時はとてもつらかったです。

私は今日の話を聞いて改めて戦争はよくないと思います。私達が生きているこの時代の日本はとても平和な人だと感じました。

戦争をして、戦死した人々、原爆を落とされて被爆して、なくなった人々がいるので、これからは私達が大人になっても、戦争をしない国、戦争がない平和な国を保っていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この授業を受ける前は、原爆のことがわかる、という思いでした。

しかし、話を聞いていると、思わず耳をふさいでしまうようなざんこくな話で、1時間目が終わった時には、こんな話想像したくない、↓と思っていました。

聞いていて鳥はだかたつようなざんこくな話を聞いていると、とても今が『平和』に感じました。

また、1kg(ゴルフボール1個分)の量だけで長崎や広島を地ごくのような場所に変えてしまうということをきき、原子爆弾を使ってはいけないと思いました。

また、一瞬のうちに人がこなごなになってしまふときいてとても怖くなりました

これからも今日学んだことを生かして平和について学べ、授業にとりこんでいきたいと思いました。

この授業は一生わすれないと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

「原子爆弾はとてもこわい物だ」ということを原爆先生の特別授業を受け、改めて確認しました。

お話を聞いていると、頭にその様子が思いかび、聞いているだけなのにとてもこわい体験をしたような気分になりました。

広島に投下された爆弾、「リトルボーイ」は重さが5tもある、新型の爆弾です。

爆撃機エノラ・ゲイに積まれて広島へ向かいます。高度は9632mおよそ6km離れた所から300km以上の速さで投下されますが、重力により速度が落ちながら爆弾が落ちます。

球体の外周温度は7000℃で、太陽は6000℃なので、太陽よりもあつい温度です。

そして「リトルボーイ」が爆発しました……

その死亡率は40%。当時の広島の人口は35万人なので、5人に2人が亡くなっていることになります。原爆の話はとてもこわいもので、もう原爆がなくなればいいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この話をきいて今の世界が平和口でよかったなと思いましたが、
なぜなら昔広島県や長崎県に投下された
原子火暴弾で何人か何十万人の人が
三発の原子火暴弾で生命がうしなわれている。
でもどうして人はとしをとるといつかは死んでいく
なのに人と人はあかきいをする。
原子火暴弾は人をこらすだけでなく人間と暮らしている
動物たちも死んでしまう。でも人に害をおよぼして
ない動物たちもまきそいになってしまう。
でもこの話をきいて「かくいき」はなくしてしまいい。でも
戦争をあまりしてほしくないけどもしねるとした
「かくいき」をつかうのはひまうた"と思われました。
これから未来も平和口で"ありつづけてほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今回の原爆についての話を聞き、原爆についてくわしく矢口れ、この話の中で、話を聞いているだけなのに、とてもこわく感じた戸介もありました。

ですが、今思うと「聞いてよかったな」と思いました。

ぼくが、この話を聞き、考えたことは、もう二度とこんなことにならばいいかないと、強く思いました。もし、ぼくたちがこの原爆のことを知っていたら、たう将来に、このような戦争がおきた時、過去にどのような事があったかが、分からなくなり、この悲劇がまた、くり返されるかもしれなからです。

必ずぼくは、どのようなことがあても、戦争は、反文です。ぼくたちに現実をおしえてくれて、ありがとうござりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生のお話を聞くと、そのときの人々の様子がよくわかり、原子爆弾のおそろしさがよくわかりました。お話を聞く前は、原子爆弾がもたらす被害の深刻さ、その規模の大きさがわからなかつた。そのため、お話を聞いたとき、ものすごい衝撃を受けました。4kmはなかにいてもふきとばされるとは想像もつかず、鉄が一瞬でとけてしまったり、人間が消えてしまったりするとは思いませんでした。原爆資料館の写真を見て、こんなすごいものを見ていたなんてとおどろきました。それをきかすというお父さんのことを聞いてものすごいおどろきました。原爆のおそろしさを知ったことで、今が平和であると感じてきました。この平和なときがいっまでも続いているといいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

今日の話を聞いて、思ふことは原爆はとてむごい
ということですね。私のおばあちゃんも戦争や原爆が
終わった後に生まれているので話は聞いたことが
ありません。

前半の話を聞いていて、ずいぶん聞いていただけで
気持ち悪くなってしまいました。でもそれを一番わかる人は、
広島に行った兵隊さんだと思います。原爆が走りに、
たくさんの方が亡くなって、遺体を探したり、燃やし
たつと兵隊さんも、つらい思いをしてきたと思うと
とても泣きそうになりました。

一番びっくりしたことは広島市人口 35万人 中、24万人が
被爆者で、死者数が14万人もいるから、爆弾を落し
た人たちがすごくたくさんいます。

今日聞いた話はあすられたいと思います。
このように、過去におきた原爆を、現在未来に
おきてほしくありません。

たくさんの方が苦しむたくさんの方が悲しんでほしく
ありません。過去には原爆があつたけれど、私は今のま
の平和な世界でいてほしい、そう願っています。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

/

私は原爆のことについて話を聞き新聞やテレビじゃ分からない実際に体験した人が語る本当の思いを目の当たりにしました。

池田義三さんは17才にもかかわらず人々が死んでいくのを見てでもまだ生きている人を助けたいという気持ちで話を聞いてよく伝わってきた。人のほだがズルとおち痛がる人のことを聞いているだけで鳥肌がたったり人々がごみのようにつまれているというのを聞いて考えられないほどでした。でも一番考えられないのは、あけも分からず一瞬で人々が死ぬということでした。それだけ原子爆弾が怖いもの、人の命をうばうものだ」と改めて感じました。

自分は、こういうことを体験したことがないので、まだまだ知らないことはあると思うけど、実際に体験した人達も少なくなってきた時代なので、70年ぐらいまえにはこういうことがあったんだよと原爆のことを知らない人に伝えていきたいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受けて、
難しい言葉などがあつたが「ただただ」
何十万人もの人が死んだという残酷さだけが
伝わってきました。何十万人もの人が死んだと
聞いたとき、悲しい思いでいっぱいになりました。
授業でおどろきがありました。1つ目は上空570
メートルの空に球体ができ、その表面温度が7000℃
を超して、中心部分が1000000℃にもなるということです。
2つ目は、熱風と熱線でまわりがとても熱くなる
ことです。あつにも熱くて川に飛び込んで、あつみの
熱さで川の水がふっとうして人が死んでしまうという
ことです。このことを知って、おどろきと恐怖を味わいました。
原子爆弾が投下されたときにいた人は、もっと恐怖
を味わっていると思うので、この授業で勉強したことを
忘れないようにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆のくわしいことは全く知りませんでした。でも原爆先生の授業で原爆がものすごいことがわかりました。川から遺体を運んで焼いたり、遺体をさがしたりする仕事をする人の話しを聞いて心がゾクゾクしました。爆弾投下のときはスカイツリーの第二展望台ぐらいの高さに太陽と同じようなものが近づいてくることを想像するととてもこわいことがよくわかりました。池田義三さんのビデオを見て泣きながらも伝えようとしているのが心に残りました。爆発した後真空じょうたいになるのがおどろきました。池田さんたちがトラムカーがあったおかげで軽傷ですんだのがきせきたなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今日聞いた話で思ったことは、いま戦争をしてなくてよかったなと思いました。もしまた戦争が続いていたら、ぼくが生まれているか、生きているかわからなかったからです。映像や話しをきいて、聞きたくないこともありました。爆発したときのあつさで全身大やけどになる人や、皮膚がやけどかいたいけどかえられないなど、たくさんのもともありました。やりたくないこと、けどやらなきゃいけないことがある、しんでしまった人をまよしたりつらいことをしてきたことがよく伝わってきたのがわかり、考えるとゾッとしてきました。これから、みんなと楽しく、平和なままでくらししていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今まで、国語では調べたけれど、原爆についてほとんど知らなかったけど、今日の特別授業を受けて、くわしく知ることができました。原爆はぼくが想像していたものより、はるかにおそろしい物だと思いました。たった1kgのウランの核分裂であんなにもはかい力があるなんて、本当におそろしいと思いました。全身を打けてしまったら、大変だし、被爆したら、死んでしまうこともあり、大変だと思いました。被爆は何年も後に発病することもあると、聞き、被爆はぜたいにしたくなかったです。広島市人口が35万人で、そのうち70%が被爆して、40%もの人が死んでしまったということにおどろきました。